



## 生徒企画による修学旅行が行われました

10月29日(水)～31日(金)の2泊3日の日程で、3年生6名が山口県・福岡県へ修学旅行に行ってきました。本校の修学旅行は、総合的な探究の時間に取り組んでいる「修学旅行プロジェクト」をもとに実施されています。2年次に生徒一人ひとりが企画を立案し、その発表会を経て投票や話し合いを重ねながら行き先や内容を決定します。目的地までの交通手段、宿泊先、食事なども生徒の提案によって決まり、クラス独自のオリジナル修学旅行が形づくられます。

**1日目**：探検や卓球大会で体を動かし、温泉で日頃の疲れを癒やしました。

(行程) JR佐賀駅→JR新山口→(ジャンボタクシーで移動)→秋芳洞→湯田温泉(セントコア山口ホテル、こんこんパークで卓球大会)



**2日目**：角島の絶景を自転車で散策し、山口県の食文化を堪能しました。

(行程) 湯田温泉(ホテル)→(ジャンボタクシーで移動)→角島→元乃隅神社→道の駅センザキッチン→JR新山口駅→JR下関駅→下関プラザホテル



**3日目**：海鮮料理や海、昭和レトロの街並みを満喫し、非日常を味わいました。

(行程) 下関プラザホテル→唐戸市場→(船)→門司港レトロ(海峡ミュージアム)→JR新門司港→JR佐賀駅



今回の修学旅行では、生徒が主体となって行動しました。JR の乗り換えでは各責任者が案内を担当し、スムーズに移動することができました。山口県や門司地区の雄大な自然、豊かな文化、多くの人との出会いを通して、たくさんの学びを得ることができました。そして、クラスメイトとの絆をさらに深める貴重な時間となりました。

## 「佐賀を誇りに思う講演会」が開催されました

11 月 6 日（木）、本校にて「佐賀を誇りに思う講演会」が開催されました。講師は唐津西高校生物科の橋本孝先生です。橋本先生は、伊万里湾に生息するカブトガニを長年にわたり調査・研究されています。



講演では、カブトガニがクモやサソリに近い生き物であり、約 2 億年前からほとんど姿を変えず「生きている化石」と呼ばれていること、雄と雌の見分け方、そして繁殖には豊かな海の環境が欠かせないことなどを学びました。



会場となった教室には、博物館でしか見ることのできないカブトガニの化石や剥製が展示され、参加者は実際に手に取って感触を確かめたり、じっくり観察したりすることができました。

今回の講演を通して、佐賀県には誇るべき自然があり、都会にはない魅力があることに改めて気づかされました。普段の生活では見過ごしがちな佐賀の魅力を再発見し、それを守り育てていく文化の大切さを感じる機会となりました。